



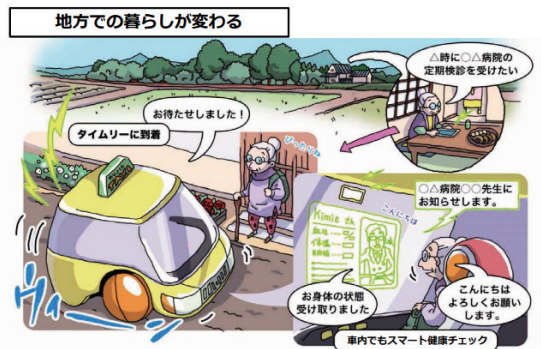
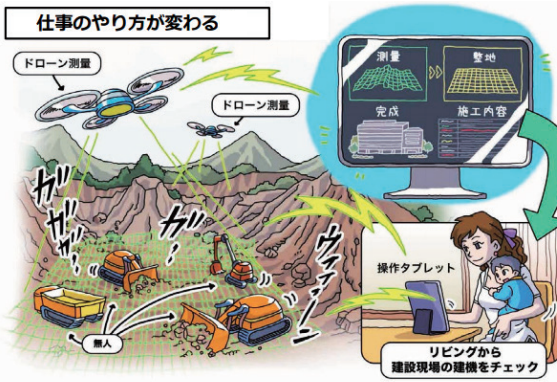
岐阜県でローカル5G導入検討プロジェクトチーム発足!

岐阜県議会議員 平野 祐也 タイムズ VOL.3

5Gだから可能な 未来のカタチ

2020年は「5G元年」と言われ世界中で様々な分野への5G活用が模索されている。そんな中、岐阜県も導入を検討すべきではないかとの平野祐也の発案をうけ、3月議会で岐阜県における「ローカル5G」導入に向けてプロジェクトチームを発足させることが発表された。変化の速い現代において、日本が取り残されないように、国際情勢も踏まえた上で産業競争力を引き上げていく。

※一般質問①ご参照



出典：総務省 第5世代移动通信システム（5G）の今と将来展望

平野祐也のプロフィール



1984 (S59)年12月生まれ
緑苑小▷緑陽中▷岐阜北高
▷名古屋大学法学部卒
▷三菱商事 (東京・米国) 11年勤務
▷2019年岐阜県議会議員 (1期目)

2019年春、10才から夢みた政治家となり、明るい未来を創るためのスタートラインに立つ。サラリーマン家庭の男3人兄弟、次男。中学・高校時代はバスケットに熱中。大学時代は各務原市議会議員の下で議員インターンシップに参加。現在は妻、子供2人と鶴沼山崎町在住。



写真：岐阜県の防災ヘリ 若船Ⅲ

県庁防災ヘリの 中長期的 運航体制検討へ

※一般質問③ご参照
て中長期的な運航体制を検討することとなった。引き続きフォローしていく。

岐阜県の防災ヘリ・県警ヘリの基地はあまり知られていないが各務原市の自衛隊岐阜基地に在る。その防災ヘリの内「若船Ⅲ」が整備士不在により運航出来ずにいる。県庁で整備士を3名雇用して運航しているが、1名欠けただけで運航出来ない状況に陥った。こうした脆弱な運航体制では県民の命を守る事が出来ないため、整備の民間委託も含めて議会にて質問し、今後有識者会議にて中長期的な運航体制を検討することとなった。引き続きフォローしていく。

ローカル5Gって?

5Gは次世代通信インフラのことです。皆さんの携帯のアンテナマークの横に「4G」と書いて有りませんか? この4Gの百倍速いのが5Gです。

今、僕は危機感で一杯です。5Gを例えて言うならば最近マラソンで話題の「厚底シューズ」です。どれだけ良い技術があってもポロポロの靴だと満足な結果は出ませんよね?

5Gの様なインフラの問題は「やるかやらないか」であり、厚底シューズをいち早く導入して適応した者が勝ちます。速くて凄いや靴が有るのに前例が無いなんて言っている内にどんどん勢力図が塗り替わっていきます。既に日本はアメリカ・中国・韓国・欧州から出遅れています。5Gが普及すれば、遠隔地での医療手術の実現、在宅勤務、自動運転などインターネット社会の進展に大きな役割を果たすと言われています。これから5Gサービスが始まりますが、日本の中でも大都市優先で岐阜県は後回しにされています。ローカル5Gは携帯電話会社が基地局を建てる前に、いち早く自治体や企業が自前でカスタムして導入できます。自社企業に是非ローカル5Gを導入して世界を変えませんか? 岐阜県として応援する施策を考えます!

発行日
2020年 春号
発行人
平野祐也を育てる会

平野祐也 最近の活動は
で検索!



各務原から
創ろう。
岐阜県の
未来を。

ホームページ

一般質問

① ローカル5G 導入推進について質問

質問 地方創生の起爆剤としてローカル5Gの導入が昨年12月より総務省にて始まったが岐阜県としての導入に向けた検討状況はどうか。また設置にあたり一基あたり5千万円から1億円程度費用が掛かる為、中小企業や自治体向けの支援策の創設について検討してはどうか。

回答 岐阜県としてローカル5Gに関しての部局横断的なプロジェクトチームを新たに設置する予定。今後プロジェクトチームを核として、自治体や企業の意向を調査し、防災、医療、農業、林業観光など様々な分野への導入可能性を検討する。

② 起業を目指す若者の居場所作りについて質問

質問 日本政府をあげてスタートアップ企業の育成や起業家への支援策を打ち出しているが、モノづくりの盛んな岐阜県として、そうしたスタートアップ企業を育成するための「居場所」を岐阜大学近郊に作ってはどうか。またソフトピアジャパンやIAMSと学生起業家を連携させてはどうか。

回答 ソフトピアジャパンの新製品開発支援を行う「ファブコア」については現状、学生向けではなく企業向けの施設となっている。今後こうした施設の学生向けPRを行う。起業家支援施設については県スタートアップ支援ネットワーク会議の場で検討していく。

③ 防災ヘリの運航体制について質問

質問 現在、県庁保有の防災ヘリである若鷲Ⅲが整備士退職により運航停止となっている。運航の民間委託や防災ヘリ2機体制の見直し、県警ヘリ整備士との統合を検討すべきではないか。

回答 本県の、広大な県土面積と複雑な地形、近年の自然災害の常態化や南海トラフ地震を踏まえると、防災ヘリ2機体制は維持したい。中長期的には安定的な運航体制についても有識者検討会で議論していきたい。

新型コロナウイルス情報まとめ

電車や職場、学校などが集まるところでやる



3つの咳エチケット

マスクを着用する(口・鼻を覆う) ティッシュハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う

出典：首相官邸ホームページ

新型コロナウイルス感染症について、様々な情報が出ていて、正しい情報を知っていただくため、岐阜県議会にて開催された新型コロナウイルス感染症対策委員会での専門家のアドバイスを紹介します。

- 1 感染者の8割は軽症。
 - 2 感染力はインフルエンザ以下(1人の発症者から1.4〜2.5人しか拡大しない)
 - 3 70代以上、心不全、糖尿病等の持病のある方は嚴重注意。
 - 4 マスクは予防よりも、発症者が拡大防止に付けるもの。
 - 5 感染予防には手洗い・アルコール消毒が効果的。手洗い・アルコール消毒は徹底的に行う。
 - 6 熱が出てますぐ病院に行かず自宅待機。
 - 7 ワイドショーの専門家の半数以上は感染症の専門家ではない。テレビの情報を鵜呑みにせず、冷静に対応すること。
- 適切に怖がらないと問題の本質は見えてこない。で情報が多い時代の怖さを実感しています。

平野祐也の岐阜未来タイムズ

VOL. 3



皆さん、CLT工法ってご存知ですか？木材で高層ビルを建てる工法で、近年ヨーロッパを中心に広がっています。CLTとは板をクロスに組んで積層接着した木質材料です。通常高層住宅だと鉄筋コンクリート造りが主流ですが、特殊な木材でそれに負けない強度を確保できます。荒廃する日本の山林を、新技術で画期的に変える可能性が有ります。現在日本の木材の7割近くを輸入材が占めており、平野祐也も商社マン時代に海外木材の輸入やカナダの植林会社の経営に携わっていました。現地では日本の四国程の大きさの植林地で大規模植林、伐採を行っています。



輸入材を船で運んで日本に持ってきた方が、国産材よりも安価であり、国産材にとっては非常に悩ましいです。一方で最近ではバイオマス発電の燃料や、中国向けの建設資材として国産材使用量が増えました。しかし少子高齢化で住宅は減り、今後将来を考えると木材の新規需要の開拓が最重要課題です。そこで登場したのがCLT工法です。地域の建物を地域の木材で建てるのが出来たら、森林大国岐阜の林業や、産業構造が大きく変わる可能性が有ります。国内でも施行事例が徐々に出てきていますので、平野祐也もいろんな施行事例を視察に行きたいと思っています。皆さんもCLT工法に注目していただきたいと思います！

政治家ごぼれ話 【名刺編】

政治家の武器として一番よく使うのが「名刺」です。政治家の名刺は表に役職と名前が縦にドーンと書いてあり、裏に事務所住所の住所が書いてあるケースが多いです。僕の場合は表に名前と住所と連絡先、裏に顔写真が大きく載っています。やはり顔と名前を覚えていただくのが一番で、文字の大きさや載せる情報とのバランスが非常に難しい



です。最近では名刺管理アプリで、名刺をスキャンすると自動で連絡先が登録されます。表と裏に分かれていると読み取れないので、表に情報を集約しています。この2年間で名刺は2万枚作りました。名刺作成をお願いしている方からは「史上最速ペース」の名刺発注量だいつも驚かれます。今後もこのペースを維持、更新して行けるように頑張って色々な方に挨拶したいと思っています。何度もお渡しする失礼があるかと思いますが、デザインを定期的に変えていますので、快く受け取っていただけると嬉しいです。